

令和5年6月7日  
第2号 学年主任  
副担任



# 1 学年 学年だより

体育祭は、多くの保護者のみなさまにお越しいただきました。お忙しい中ご参観いただき、ありがとうございました。また、各クラスより学年スローガン案を出し合い、評議委員を中心にまとめ・紹介をした後、1学年の生徒全員の投票によって以下の通りに決まりました。

## ユニコーン 虹翼馬～それぞれの翼でそれぞれの未来へ～



〈意味〉ユニコーンのように、色とりどりの個性の翼をはばたかせ、協力し、それぞれの未来へ飛んでいこう。個性を認め合い、一人ひとりがのびのびと過ごせるような学校づくりを生徒と教員、共につくっていきたいです。

～体育祭を終えて～（※一部抜粋の文章もあります）

初めての体育祭で、委員会の仕事もあって心配だったけれど、委員会の仕事もしっかりできて、体育祭も楽しめたし、白組が優勝して1日楽しかったです。YOSAKOI ソーランは一部の踊りを失敗したけれど、全力で踊れて来年は失敗しないで最後まで堂々と踊りたいなと思いました。



私は最初 YOSAKOI を踊ると聞いたとき、すごくうれしかったです。ダンスは好きだし、さらに迫力がある踊りを踊ることができるなんてうれしいと思いました。でも実際やってみると、体力はかなり使うし、覚えるふりが多いし、止めることや姿勢など、いろいろ大変でした。本番の時、ちゃんと踊れるか不安だったけど、最後まで力をふりしぼって踊ることができました。来年は自分が教えると思うと、ドキドキです。来年も思い出に残るような、すてきな体育祭になったらいいなと思います。



最初は YOSAKOI が全然できなかったけど、たくさん先輩に教えてもらってできるようになったから嬉しかったです。前日準備が大変だったけど、当日楽しめたからよかったです。友達と力を合わせて優勝できたのがよかったです。体育祭で友達がたくさんできたし、仲も深められたからよかったです。

今まで練習で頑張った踊り、みんなで作戦を考え試行錯誤した綱取りは、自分やチームなりに全力でできて楽しかった。来年も楽しみたいし、新しく入ってくる1年生にも楽しさを味わってもらいたい。

YOSAKOI は大変だったけど、先輩達に教えてもらってできるようになったこと、ほめてもらったことがうれしかったです。学年種目は何回も綱がとれてうれしかったです。大玉運びは疲れました。

今日負けたことは悔しかったが、それよりも心に残ったことがあります。1年学級選抜対抗リレーです。元々僕は、リレーに出ることを拒んでいました。でも出ることになりました。足が遅いから不安だったけど、今日仲間と一致団結してバトンのリードで息が合っただけでうれしかったです。観客席の応援もあってがんばれました。アンカーがゴールテープを切ったとき、とても感動しました。

学年種目や学級選抜リレーなど、初めての体育祭で友達と協力できる場面があって、一生懸命に取り組んだのが楽しかったです。種目や自分が出たものは、予行練習の反省を本番で直せたと思うんですが、委員会の放送では、予行練習の時より「〇〇部が〇〇部をぬかしました！！」など自信をもって言ったりできなくて、そういう委員会のことは来年でまた見直しできたらなと思いました。中学初めての体育祭だったけれど、友達と協力して全力で応援したりできたかなと思いました！！

初めての体育祭でしたが、3位は正直悔しかったです。学年種目と選択種目しか私は出ていないけれど、それ以外の種目では全力で選手達を応援しました。リレーや綱引きは見るだけでとても気持ちが熱くなり、思わず大きな声でさけんでしまいました。先輩達の頑張っている姿を見て、来年の体育祭が楽しみになりました。来年は勝つぞ～！



私は主に自分自身の委員会の仕事、事前準備がちゃんとできるか不安でした。委員会の放課後の事前準備の時や、たまにある授業後に各委員会でのミーティングで、自分の役割決めをし、行動に移す。この場面が一番不安でたまりませんでした。「先生方に言われなくてもできるか、



自分の役割を果たすことができるか。」という思いがもうたくさんで、仕方なかったです。当日まで残り1週間の予行練習の事前準備では、自分の役割を果たすことができました。でも、「ちゃんと」はできていない。どうやったら「ちゃんと」果たすことができるか、私は解散ミーティングの時に思いました。そこから1週間後の待ちに待った体育祭当日、1週間前に「自分ができなかったこと」を今日どういう風に「できたこと」に変えられるのだろうか。と考えつつ、仕事の方に行動を移していました。そして、片付けなど全て終了後のミーティングで「できたこと」について考える時間がありました。「今日は1週間前に「できなかったこと」を「できたこと」に変えることが出来た」とその瞬間に思いました。

色々な発見を生み出してくれたのと共に、自分が成長できたという達成感と、先生方や先輩方に感謝がしたいです。今年初めての体育祭でしたが、仲間と一生懸命団結したり、協力し合うことについて、もっと学ぶことができました。ありがとうございました。

私は今、初めての体育祭を終えました。私が一番印象に残っているのは、学級対抗選抜リレーです。私は学級対抗選抜リレーに出たのですが、とても緊張しました。リレーが始まる前にクラスの仲間達が「頑張って！」「応援してるよ！」などと、緊張している私に前向きな言葉をかけてくれました。そして、私は第2走者目の人からバトンを





受け取り、全力で走りました。そして、アンカーの友達がゴールテープを切ったとき、私の緊張が一気に吹き飛び、喜びへと変わりました。私にとって今日は最高の1日になりました。

クラス関係なく楽しめたので、体育祭をまたやりたいと思いました。次も頑張って楽しみたいです。

中学生初めての体育祭は、前日に雨が降っていたということもあり、少し心配でしたが、当日は昨日の雨がウソだったかのような青空とここちよい風が吹く、とてもいい日

でした。このようなとても素敵な日に私は一つ成長することができました。それは、勝ち負けにこだわらず、ただただ楽しむことのできる自分です。校長先生もおっしゃっていたように勝って喜ぶ、負けて悔しがるといふことよりも、仲間と協力し、楽しむことでどんなに点数が低くても楽しめればいい、ということに気づけました。次に成長できるのはいつなのか、来年の体育祭が楽しみになってきます。



僕はけがで出来なかったけど、見ていて楽しかったです。なぜかという、みんな一生懸命やっているし、頑張っているのを僕も応援したりするのが楽しかったからです。僕はお仕事もあったので、ちゃんとできたか不安だったけど、自分なりに楽しめたので良かったです。

最後に得賞歌の演奏に参加できたことは僕の誇りです。



ヨサコイを踊って、学校での団結力を高められた気がした。勝ち負け関係なくできたと、自分になりには思っています。運動会ではなく体育祭という意味が理解できました。ヨサコイを覚えることが大変だったが、先輩にコツを教えてもらいできるようになりました。

今回は中学生になって初めての体育祭でわからないことがたくさんあったけど、いろんな先輩が教えてくれて優しかった。来年は自分も、今の2、3年生みたいな優しくてかっこいい先輩になりたいと思った。

小学校の時とは違い、勝ち負けを競い合うのではなく、全力で楽しむことが大切だと分かった。ヨサコイは完璧に踊れるまで大変だったけど、みんなとやれたおかげでちゃんと踊れたと思った。友達と先輩の応援や、自分が出る種目を一生懸命やれてよかった。負けたのは少し悔しかったけど、全力で楽しんだからいいかなと思いました。





1年学年種目「ゲットだぜ」で今まで練習や作戦をやったかいてあってすごうれしいです。他学年とも声がよく出るいい応援が出来て、すごくいい雰囲気ができてよかった。最終的には、赤組が負けてしまったけど、友達と協力するのはすごく楽しかったです。

体育祭を終えて、負けたことを忘れるくらい楽しかったです。クラスみんなで頑張って勝つことができた種目もあれば、負けてしまった種目もあったけど、勝っても負けても楽しかったです。来年の体育祭が楽しみです。

～4月学年便り 保護者の皆様より～（あたたかいご感想をありがとうございました）



- ・入学後間もない様子を伝えていただきありがとうございます。一年間どうぞよろしくお願ひします。
- ・読みました。いつもお世話になっております。今後共宜しくお願ひ致します。（5名）
- ・中学校が始まり子供が不安そうにしていて親の私もまた不安になっていました。みんなの感想を読んで「不安」という言葉が多く見られ、みんな同じなんだと思い、少しほっとしました。少しずつ自分のペースで前に進んでいければと思っています。
- ・期待と不安の中始まった中学校生活。帰宅する度に見る顔はいつも満足そうです。楽しんでいるのだなと少し安心しています。みんなの作文もそんなことを感じるので、この気持ちを胸に、前向きに頑張って欲しいなと思います。
- ・読んで中学校のやる気ができました。これからの中学校が楽しみです。（生徒本人より）
- ・三年間、たくさんのことを学んで、たくさんすることにチャレンジして、素敵な三年間を過ごしてほしいと思います。大変お世話になります、宜しくお願ひ致します。
- ・ぜひ寺子屋を活用してほしいと思っています。部活動前に利用させてもらい、そのあと部活へ参加という流れが可能であればありがたいです。
- ・三年間充実した楽しい学校生活を送ってほしいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。
- ・積極的に情報発信をしていただき、ありがとうございます。アフターチャレンジや寺子屋に参加してほしいのですが、部活を頑張っているののでうちの場合は参加は難しいのかなと思いました。あと、ホームページへのおたよりの掲載をお願いしたいです。お忙しいところ申し訳ありませんが、更新していただけると助かります。
- ・新しい生活がはじまる不安な気持ちと、楽しみに思うわくわくの気持ちが、まっすぐな言葉で表現されているみなさんの作文は、読んでいる私も、とてもキラキラした気持ちになり、元気をもらえました。3年間おもいきり力を発揮して楽しんでください。応援しています。先生方、ご指導よろしくお願ひします。
- ・大勢の子供達が不安と楽しみをかかえ、新生活がスタートしたんだな。と改めて実感しました。自分の子がどのような気持ちでいるのか、学校生活でのとまどいや困りごとはないか会話する時間を大切にしたいと思います。最近担任の先生の話を楽しそうにしてくれます。お友達の付き合いもうまくいくように先生方が見守ってくれることに期待します。
- ・みんなの気持ちが伝わってきました。新しい環境でのスタート、いろんな事を楽しみに変えて過ごせるといいですね。1年間、どうぞ宜しくお願ひ致します。
- ・読みました。中学校生活スタートし、不安もあるようですが、相談ができる施設があり、安心しました。3年間、先生方宜しくお願ひ致します。
- ・学校にだいぶ慣れて不安そうな顔が和らいてきました。新しい友達ができたり、仮入部の体験をしたり先輩に憧れを抱いたり。初めてだらけの毎日がとても刺激的で、猛スピードで色んな事を吸収している様子、帰宅後

話を聞けることがとても楽しみです。

- ・色々なことに挑戦し、中学校生活を楽しんでもらいたいです。
- ・早速子供達の作文（気持ち）を見ることができてうれしかったです。こういう時に知っている友達の名前をみつけるとなぜか安心します。
- ・読みました。放課後寺子屋を利用して分からないところが無く帰ってきて欲しいと思いました。
- ・入学前から楽しみしていた部活動。何部に行こうかワクワクしながらの仮入部。どの部もそれぞれ魅力があり、またどの部の先輩も優しく迎えてくれたそうで、決めるのに苦勞していました。部活のあと、ジャージで帰宅し、慣れていないからか制服を学校に置き忘れ、翌日はジャージで登校したり。置き勉の判断がつかないからか、米袋？と思うほどのリュックを背負っての登下校は筋トレのようだったり。疲れは見られるものの、このように毎日がバタバタですが全てが新鮮で楽しんでいるようです。「学年だより」の作文を読み、みんなも期待と不安を抱きつつも、前向きに進んでいこうという姿に、とても頼もしさを感じました。みんなのこれからの成長が楽しみでなりません。
- ・生徒達のドキドキワクワクした気持ちが伝わってきて、保護者の私もドキドキワクワクしました。これからはじまる新生活、充実した時を過ごしてくれるとうれしいです。一生に一度の中学校生活、楽しんでほしいです。どうぞよろしくお願い致します。
- ・中学校での様子や、子ども達の気持ちや思いを知ることができて良かったです。



#### 集金のお願ひ

- ・給食費：次の集金日は7/6（木）（集金額 4,740 円）です。保護者の方々が集金します。

#### 学校の施設を利用しよう！

「はげみ」：気持ちがシンドイとき、ひと休みしたいと思ったとき利用できる部屋です。

相談室：困っていることや悩んでいることなどを、スクールカウンセラーに相談。

アフターチャレンジ（放課後寺子屋）：わからないことがあったら、そのままにせず、聞きに来てください。宿題や提出物を仕上げに来てください。チャレンジルーム通信を読んで確認してください。

放課後寺子屋プログラミング教室：月に1～3回、PC教室で開催します。開催日時は、PC教室前に掲示される「寺プロだより」でお知らせします。（ICT支援員）

キリトリ

お読みいただいた感想等をお寄せください

返信欄（読みました、だけでも結構です） 1年（ ）組（ ）番 生徒氏名（ ）